

楽天証券、基盤強化を目的とした株主割当増資による資金調達を実施

楽天証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：楠 雄治、以下「楽天証券」）は、楽天カード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：穂坂 雅之）に対して、40億円の新株式発行（株主割当増資）を実行したことをお知らせします。

楽天証券は、1999年の創業以来、“すべての人々のために”をモットーに、常にあらゆるお客様の立場に立った多彩な商品・サービスの提供を通して、個人の資産形成の実現と最良の取引環境の提供に努めています。また、昨今では、楽天グループの一員として、投信積立においてオンライン電子マネー「楽天キャッシュ」や「楽天カード」を利用した新たな決済方法の導入や、「楽天ポイント」での投資対象商品の拡充、楽天銀行とのシームレスな連携サービスを提供するなど、「楽天エコシステム（経済圏）」を最大限に活かした資産形成関連サービスを幅広く展開しています。さまざまな取り組みの結果、2022年6月には、総合口座数が約6カ月で100万口座増となる800万口座を超えるなど、顧客基盤を拡大しています。

楽天証券は、今回の資金調達を通じて、財務基盤強化を図るとともに、さらなる事業基盤拡大のための積極的な投資を行い、新商品・サービスの開発など、これまで以上のサービス強化に取り組んでまいります。

■概要

1. 払込日：2022年7月6日
2. 調達額：40億円
3. 割当先：楽天カード株式会社

以上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会